

相互提案協働事業 報告書

平成 25 年 4 月 22 日

(あて先) 鎌倉市長



住所 [Redacted]

郵便番号 [Redacted]

団体名 一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク

代表者氏名 代表理事 稲田 秀樹

平成24年度事業報告会に先立ち、協働事業の実施状況・実施結果について、下記のとおり報告します。

事業名	認知症相談事業
事業概要	<p>認知症の当事者等からの相談を受け、介護福祉士や介護支援専門員等の専門職が認知症の基礎知識や対応方法について適切な助言を行うことで、認知症の当事者等の困難の軽減を図り、また必要に応じてサービスや社会資源の活用結びつけるよう情報提供を行う。認知症の当事者等の抱える問題の解決が図られるようサポートを行いながら、同時に報告書の作成等を通じて、認知症を取り巻く課題の把握にも努める。</p> <p>役割分担                  鎌倉市市民健康課…事業の周知、会場の確保、相談の受付にかかわる業務                  一般社団法人かまくら認知症ネットワーク…相談員の派遣、報告書の作成</p>
市担当課	市民健康課
事業実施期間 (継続中の事業については、継続に○をつける)	開始 平成23年 4月 1日 ~ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">継続</span> 終了 平成 年 月 日
協働の形態	市提案協働事業
事業費	200,000円

<p>事業目的の達成 (継続中の事業については、現時点で判断する)</p>	<p>&lt;達成できた点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な相談を実施することができた</li> <li>・相談者が求める情報を把握することができた</li> <li>・相談者に対し専門知識を活かして情報提供を行った</li> <li>・相談者のニーズに合わせて資料等の提供を行った</li> <li>・相談内容を鎌倉市市民健康課に報告した</li> <li>・当会会報に広告を掲載して事業の周知を行った (*添付資料参照)</li> <li>・相談件数が安定的に増加する傾向にある</li> </ul>
	<p>&lt;達成できなかった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の早期発見後に対応できる社会資源情報の提供が難しかった</li> <li>・相談員数の充実させたい</li> <li>・相談員の育成が必要</li> </ul>
<p>成果・効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の理解を促すことで介護負担を軽減することができた</li> <li>・認知症当事者の不安を軽減することができた</li> <li>・認知症の予防、基礎知識や対応方法等の啓発につながった</li> <li>・市民の抱えている課題を担当課に伝える役目を担えた</li> </ul>
<p>課題・問題点 (解決・改善の方法についても記入)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症相談事業の市民への周知が必要</li> <li>・広報に加え、ケーブルテレビの活用、自治会への回覧、民生委員に周知する等の対策を検討してほしい</li> <li>・相談員の充実と育成について対策が必要</li> </ul>
<p>今後の展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症 300 万人時代を迎え、認知症の周知啓発を行いつつ認知症相談事業を実施していくことにより、市民の不安や負担を軽減し認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進していくことが期待される</li> </ul>

添付資料

平成 24 年度認知症相談事業報告書

平成 24 年度認知症相談事業決算書

平成 24 年度認知症相談事業実施報告書

一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク会報 9号

平成24年度 認知症相談事業決算書

平成25年4月22日

一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク  
代表理事 稲田 秀樹

収支決算書

科目	金額	備考
I 収入の部		
(1) 市からの収入		
	200,000	
(2) 事業収入	0	
収入合計 (A)	200,000	
II 支出の部		
(1) 人件費	13,000	4月28日 相談員謝金2名分
	13,000	5月12日 相談員謝金2名分
1回6,500円×2人×12回分	13,000	6月26日 相談員謝金2名分
	13,000	7月14日 相談員謝金2名分
	13,000	8月11日 相談員謝金2名分
	13,000	9月8日 相談員謝金2名分
	13,000	10月13日 相談員謝金2名分
	13,000	11月10日 相談員謝金2名分
	13,000	12月8日 相談員謝金2名分
	13,000	1月12日 相談員謝金2名分
	13,000	2月9日 相談員謝金2名分
	13,000	3月9日 相談員謝金2名分
(2) 消耗品費等	12,000	1000円/月 資料・印刷代 他
	24,000	2000円/月 通信費
	8,000	25年3月 消耗品 他
支出合計 (B)	200,000	
収支差額 (A) - (B)	0	

# 平成24年度 認知症相談事業実施報告書

平成25年4月22日

法人名 一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク

代表者 代表理事 稲田 秀樹

住所 鎌倉市大船1丁目22番2号 つるやビル402号室

協定期間 平成24年4月16日～平成25年3月29日

相談員 介護福祉士及び介護支援専門員等の有資格者2人以上

事業内容 認知症家族等の介護者及び本人から、認知症の症状の背景、対応の仕方、接し方等について相談を受け、助言を行った。

相談員は当会所属の介護従事者であること。また介護福祉士、介護支援専門員等の資格を有していることを要件とした。

相談は毎月1回、各相談日3件までとし、1件の相談時間は約45分。1ケースに対し、専門相談員は2人で対応した。また、相談内容に合わせ、市保健師も同伴した。

表1 平成24年度認知症相談事業実施状況

相談日	相談件(者)数	相談日	相談件(者)数
4月28日	2件(2人)	10月13日	3件(5人)
5月12日	2件(2人)	11月10日	1件(1人)
6月9日	2件(2人)	12月8日	1件(1人)
7月14日	3件(3人)	1月12日	2件(2人)
8月11日	3件(4人)	2月9日	3件(4人)
9月8日	2件(4人)	3月9日	3件(4人)
計			27件(34人)

( ) は、家族等同伴者を含む数

## 認知症ケアでつながる人々 稲田秀樹

かまくら認知症ネットワーク代表理事  
ケアサロンさくら 施設長

奥山信一さんは認知症に加えて進行性の前立腺癌を患っていた。平成24年3月には癌が尿管をせき止めてしまうようになった。尿が逆流して腎臓機能が悪化し腎不全の状態にあると主治医から聞かされていた。今泉台の町内会館前の公園でのお花見に参加した後は、一進一退の状態となった。デイサービスも休むことが多くなった。



町内会館の前の公園で記念撮影

奥山さんが自宅にこもりがちになっているのを心配した今泉台すけつと会の伊藤さんから、再度デイサービスに復帰させることはできないものかと相談を受けた。本人もそうだが、奥さんも大変だろうからと伊藤さんは言っていた。隣近所の付き合いが希薄な時代だが、この地域には住民同士の支えあいの仕組みができていた。伊藤さんの言うのももっともと思い、すぐに自宅へ伺った。ベッドに横たわっている信一さんの顔を見ながら簡単な会話を交わした。信一さんは笑顔で握手をしてくれたが、心配がよぎった。その場で訪問診療をしている主治医に携帯で連絡を取った。ベッドから動かすこと自体危険かもしれないと伝えた。すると医師から、何とかご夫妻を勇気づける別の方法を考えてほしいと頼まれた。

お見舞いに行こうと決めたのは、その帰り道だったろうか？ケアサロンさくらに戻って、逆デイの計画を話す職員皆が賛成してくれた。決行の日を決めて信一さんのケアマネジャーに連絡を入れると「参加します」とすぐに返事があった。5月7日の午後、ケアサロンさくらの利用者みんなで信一さんの自宅を訪ねた。だれとなく「だいじょうぶよ」「がんばってね」と声をかける。ベッドで休んでいた信一さんの顔に笑みがあふれた。

皆でお見舞いに行った4日後の5月11日は今泉台の町内会館でタレントの毒蝮三太夫の特別講演が行われていた。ケアサロンさくらの電話が鳴った。葉子さんからだった。「いなださん、たすけて！」悲鳴のような声に思わず駆け出した。枕元に駆けつけたときにはまだ呼吸も脈もあった。医師の到着を待つ間に信一さんの顔が少しずつ穏やかになっていく。その時のことを「主人は自ら目を閉じて、ほほ笑むような表情になったんです。懐かしい誰かが迎えに来たような、安心した感じがしましたね」と後に葉子さんが話してくれた。



お見舞いの時のひとこま

信一さんが息を引き取ったすぐ後に今泉台すけつと会の人たちが駆け込んできた。一人が「奥山さんへ」と書かれた毒蝮三太夫の色紙を葉子さんに手渡した。葉子さんは色紙を信一さんの枕元に置いた。訪問診療の医師が来て最後の診察を行い死亡診断書が書かれ、親戚の人やケアマネジャーも駆けつけてきた。皆で信一さんを見送った。

その出来事から10日後の2012年5月21日、葉子さんは太陽の形をいくつも書いた紙と鉛筆を持って自宅の2階のテラスに上がった。日本中が金環日食で沸いていた。日食グラス越しに空を見上げ、欠けていく太陽の形を記録に収めていた。

☆3月19日(火) 映画「毎日がアルツハイマー」 場所:鎌倉市生涯学習センター(午前、午後、夜の3回上映)

国立長寿医療研究センター遠藤英俊医師推薦!!当日チラシを持参すると前売り料金で入場できます♪

★3月24日(日)午前 認知症サポーター養成講座「認知症の理解と対応」講師:稲田秀樹 10:30~12:00 場所:NPOセンター鎌倉2階

☆3月24日(日)午後 認知症の人や市民の交流活動「かまくら散歩」谷戸の春を歩こう 13:30~16:00 場所:鎌倉中央公園

24日は午前に講座受講し午後「かまくら散歩」で認知症の人と交流体験を行うことが可能です。詳しくは事務局へお問い合わせを♪

～次号予告～

☆第10回「かまくら散歩～春の谷戸を歩こう～」の報告

☆認知症サポーター養成講座「認知症の理解と対応」の報告

☆映画「毎日がアルツハイマー」上映会の報告

☆地域の動き、認知症ケアでつながる人々

★会報発行にあたり題字を当会会員で若年性認知症の古川さんのご子息(知的障害のある茂明君)にお願いしました。また、毎月イベントの写真はケアマネジャーの出口慎一氏より提供頂いています。(福田)

3月・4月の予定

3月9日(土)	認知症相談	鎌倉市役所
3月18日(月)	運営会議	NPOセンター鎌倉
3月19日(火)	映画「毎日がアルツハイマー」	鎌倉生涯学習センター
4月19日(金)	運営会議	NPOセンター鎌倉
4月27日(土)	認知症相談	鎌倉市役所

鎌倉市との協働事業

### 認知症相談事業(予約制)

専門職の有資格者が症状の背景や介護の仕方について解かりやすく説明!

・・・かまくら認知症ネットワークが相談員を派遣しています・・・

**3月9日(土)**  
鎌倉市役所  
13:30~16:30

お問合せ・相談のご予約は、鎌倉市役所 市民健康課まで  
でんわ 0467-23-3000 内線 2678(受付 8:30~17:15)

### 入会ご希望の方へ

FAXで入会申込書希望と書いてお送り下さい

～資料をお送りいたします～

FAX 0467-39-5490

一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク 事務局

[問合せ先 TEL 0467-47-6685]

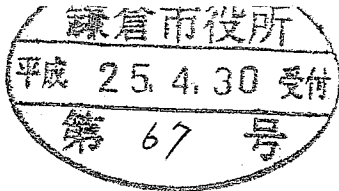
会員種別 年会費

1. 個人正会員 3000円
2. 個人賛助会員 2000円(一口以上)
3. 団体賛助会員 2000円(一口以上)

※申込書送付後、年会費をお振り込みください。

郵便振込口座 00240-8-140587

口座名 一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク



平成 25 年 4 月 30 日

市民活動団体と鎌倉市による相互提案協働事業 評価シート

(平成 24 年度)

事業名 : 認知症相談事業

担当課名 : 市民健康課

市民活動団体名 : 一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク

評価項目		役割担当		理由	
		市民活動 団体	行政担当 課		
1	事業着手前	事業の協定書作成に当たり十分な話し合いができたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	話し合いの時間の確保は課題としてあるが、十分に協議できた
2		事業の協定書作成に当たり対等な立場で話し合いができたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	対等な立場で話し合いができた
3		事業の協定書の内容は充分であったか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
4	事業実施過程	事業は当初の事業計画どおりに行われたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
5		事業は対等な立場で進められたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
6		事業は互いの特性や資源を活かしあいながら進められたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	担当課が事務局業務を、市民活動団体が相談員派遣と報告を行った
7		事業は課題認識、目的、プロセスを共有し協力して進められたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	相談の前後、面接または電話や電子メールで打ち合わせを行った
8		課題が出た時、話し合いの場が持て解決できたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	連絡を取り合い解決を図る努力を行った
9	事業実施結果	設定された目標（評価項目）は達成されたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	達成された
10		予算の執行は予定通りであったか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
11		定められた役割分担は妥当であったか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
12		定められた役割分担は守られたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
13		市民サービスは向上したか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	アンケートを参照ください
14		市民と行政の協働事業は効果があったか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	相談の件数が安定的に増加しており、市民への周知が進んでいることを実感している。
15	今後の事業展望	事業を実施した結果を踏まえ、将来的な視点も含めた総括 (相互協議のまとめ)	(まとめ) 協働事業は計画通りに実施できており、設定した目標も達成出来ている。今後は市民サービスとして定着させていく努力が必要と感じている。		

各々の評価は 達成：○（10ポイント） まあまあ：△（5ポイント） 不達：×（1ポイント）

備考：理由欄は、別紙で提出しても結構です。

鎌倉市 地域のつながり推進課 地域のつながり推進担当  
電話23-3000 内線2311

# 認知症相談 アンケート（平成 24 年度）（相談件数 27 件 回答数 26 件）

① 認知症相談は、どこで知りましたか？

- |               |              |   |  |
|---------------|--------------|---|--|
| 1. ちらし<br>4 件 | 2. 広報<br>6 件 | 3. その他 (いきいきサロン 2 市役所 4 包括 1 ケアネ 1 看護師 1)<br>16 件 | 2 回目 1 通院中の医師と鎌倉市 HP 1 稲田さんから 1<br>その他空欄 4 |
|---------------|--------------|---|--|

② 本日の相談は、参考になりましたか？

- |                      |                  |                 |
|----------------------|------------------|-----------------|
| 1. とても参考になった<br>23 件 | 2. 参考になった<br>3 件 | 3. あまり参考にならなかった |
|----------------------|------------------|-----------------|

③ 本日の相談で認知症に対する理解がすすみましたか？

- |                    |                     |             |
|--------------------|---------------------|-------------|
| 1. よく理解できた<br>17 件 | 2. ある程度理解できた<br>9 件 | 3. 理解できなかった |
|--------------------|---------------------|-------------|

④ 今回の相談でおおよその解決の道筋がつかえましたか？

- |               |                    |                  |
|---------------|--------------------|------------------|
| 1. ついた<br>7 件 | 2. ある程度ついた<br>17 件 | 3. つかなかった<br>2 件 |
|---------------|--------------------|------------------|

⑤ 今回の相談で継続したいと思いますか？

- |                     |                   |                      |
|---------------------|-------------------|----------------------|
| 1. 継続したいと思う<br>22 件 | 2. どちらでもない<br>3 件 | 3. 継続したいと思わない<br>1 件 |
|---------------------|-------------------|----------------------|

⑥ その他ご意見がありましたらご記入ください。

- ・ 認知症相談事業の継続を希望
- ・ 今日来てよかった。かまくら認知症ネットワークの入会をしたいと思う。
- ・ 認知症家族の方とぜひ話し合いをしたい。
- ・ 介護している立場の方（家族）の意見を聞いてみたい。
- ・ デイサービスに行くようになり、家族としてうれしく思った。本人も明るくなったように思う。
- ・ 介護、認知症の知識等不勉強でとても参考になった。病院やケアマネ等と相談していきたい。
- ・ 相談ができ、少し気持ちが楽になった。これからもいろいろと連絡を取りながら相談したい。
- ・ 気持ちが少し楽になった。
- ・ 親切、丁寧な説明ありがとうございました。
- ・ いろいろ話せて気分が楽になった。
- ・ 話をきちんと聞いていただきありがとうございました。またいろいろな情報を知りたい。